

# 九州沖縄地域における放牧・粗飼料多給による赤身牛肉生産振興協議会 設立総会および記念講演会

## 開催要領

運営責任者 九州沖縄農業研究センター  
畜産草地研究領域  
小林良次

### 1. 趣旨

近年、消費者の健康志向の高まりや高齢化、おいしい赤身牛肉料理を提供する飲食店等の増加により、赤身牛肉への需要が増大している。一方で、これまでの霜降り重視型の肥育経営は穀物価格の高騰により経営状況は今後一層厳しくなることが予想される。

このような背景から、放牧や粗飼料多給を組み合わせた赤身牛肉生産の事例が九州・沖縄において次第に増加している。赤身牛肉の評価や生産技術に関する研究については、以前よりそれぞれの機関で取り組まれてきた。例えば、周年放牧により生産された赤身牛肉は牛が健康に育った証となる成分を豊富に含むことも示され、放牧が赤身牛肉の差別化や高付加価値化にもつながることが期待されている。

しかし、これまで、九州・沖縄の地域特性を活かした放牧等による牛肉生産について、生産者、加工・流通業者、研究機関、行政、関連商工業企業等の関係者が、草地および家畜生産技術、加工・調理法、研究成果、評価基準やマッチング等に関してそれぞれの専門分野で得た情報・意見の交換を行う場はなかった。

九州・沖縄地域に放牧・粗飼料多給による赤身牛肉（以下、「放牧肥育牛肉」）の生産地を増やし、これを新たな高付加価値ブランド畜産物として販売促進させるには、関係者が継続的に WIN-WIN の関係になるような仕組みが必要である。そこで、「放牧肥育牛肉」の生産、加工、販売、調理、研究および行政関係者等の連携を強化するため、九州・沖縄地域における放牧・粗飼料多給による赤身牛肉生産振興協議会を設立する。

2. 主催：九州沖縄農業研究センター

3. 開催日時：平成 26 年 10 月 8 日（水） 10:00～15:00

4. 場所：ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ 会議室（若草）  
（熊本市中央区東阿弥陀寺町 2 番地）

5. 参集範囲：協議会参加内諾者・機関、農林水産省関係者、農研機構および九州沖縄農

業研究センター関係者、報道関係者

6. 設立総会 10:00～11:45

- 1) 議長選出 (九州研 企画管理部長)
- 2) 趣旨説明
- 3) 協議会会則の確認と採択
- 4) 会長・副会長の選出
- 5) 各者・各機関の取り組み紹介
- 6) 平成26年度の事業計画について
- 7) その他

7. 取材対応 11:45～12:00

8. 試食会 (マッチングセミナー) 12:00～13:30

- 1) 放牧肥育牛肉を使った試食
- 2) 会員間の情報交換 (会員自己紹介、料理の感想、アンケート等)
- 3) 調理実演

9. 設立記念講演会 13:30～15:00

- 1) 九州研 所長挨拶
- 2) 協議会 会長挨拶
- 3) 基調講演  
「放牧を取り入れた赤身牛肉生産の今後」 後藤貴文 准教授 (九州大学)
- 4) 技術情報  
「周年放牧肥育向け草地管理技術」 金子 真 研究員 (九州沖縄農業研究センター)  
「周年放牧肥育牛肉の特徴」 中村好徳 主任研究員 (九州沖縄農業研究センター)
- 5) 閉会挨拶  
梶 雄次 畜産草地研究領域長 (九州沖縄農業研究センター)

10. グループインタビュー 15:15～16:30

(閉会后希望者のみ参加)

ー放牧・粗飼料多給による牛肉生産を振興する上での課題と解決のアイデアー

後藤一寿 主任研究員 (農研機構 食農ビジネス研究センター)